

National

保 管 用

保 証 書 付

ベランダ・テラス用 自動水やりタイマー

EY4200-H

取扱説明書



別途 単1形乾電池(4本)が必要です。

ベランダ・テラス用

- お買い上げいただき、まことにありがとうございました。
- この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- 特に「安全上のご注意」(1ページ)は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。
- お読みになったあとは、大切に保管し、必要なときにお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

- 安全上のご注意1
- 各部のなまえ2
- 設置範囲について3

- 電池を入れる(交換のしかた)4
- 本体を組み立てる 5~6
- 水やり設定パネルについて7
- 現在の時刻を合わせる8
- 水やり設定をする 9~10
- 水やり設定を変更したいとき11
- 今すぐ水やりをしたいとき12
- 点滴ノズルの調整13~14

- お手入れ/保管15

- 仕様/別売品16
- 水やりのめやす17~18
- 故障かな?と思ったとき19~20
- 保証とアフターサービス21

ご使用前に

使いかた

お手入れ・保管

お知らせ・点検方法

安全上のご注意

ご使用前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危険や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は次のように区分しています。

いずれも、安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠ 危険: 人が死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される場合

⚠ 注意: 人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される場合
絵表示の例

 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。
(左図の場合は分解禁止)

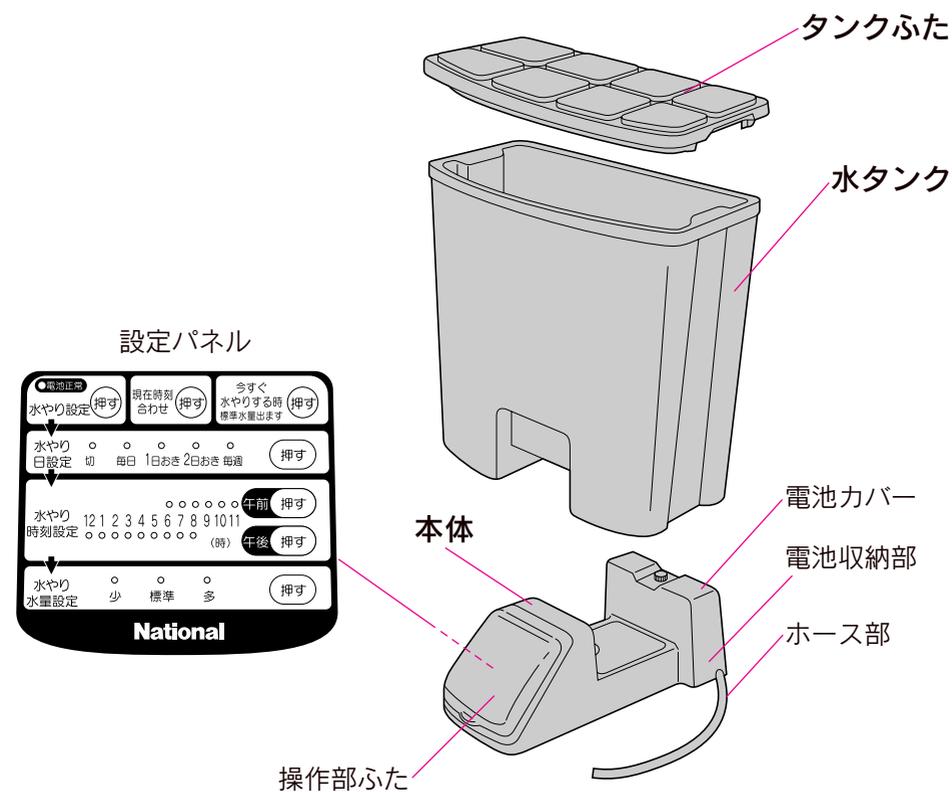
⚠ 危険	
	<ul style="list-style-type: none"> ● 水タンクの上には乗らないでください。 転倒、転落でけがの恐れがあります。

⚠ 注意	
	<ul style="list-style-type: none"> ● 電池や本体を火中に投入しないでください。 電池が破裂し、けがや火傷を起こす恐れがあります。 ● ベランダの手すり側に置かないでください。 お子様の転落事故の原因になります。 ● 本体は日影に置いてください。 置かないと水タンク内の水が高温になり植物が枯れる恐れがあります。 ● 植物の水やり以外に使用しないでください。 事故の恐れがあります。

使用上のご注意

- 凍結防止のため、0℃以下の低温時は使用しないでください。
弁が破損し、水漏れの原因となります。
- 日差しの強いときの灌水は避け、早朝か夕方に時刻セットしてください。
鉢やホース内の水が熱くなり、植物の根を痛める恐れがあります。
- 水道水、上水を使用してください。
故障の原因になります。

各部のなまえ



付属品

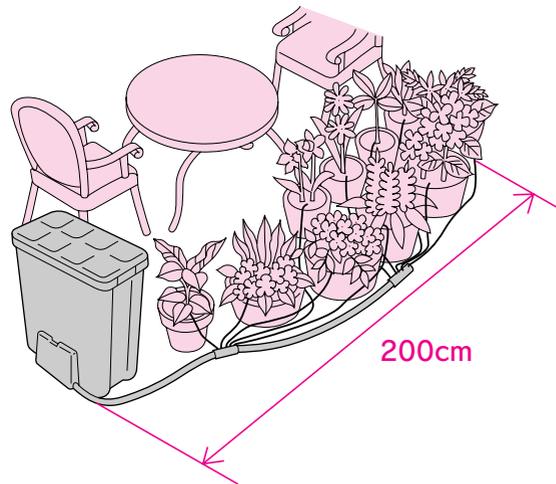


● 点滴ノズルセット

設置範囲について

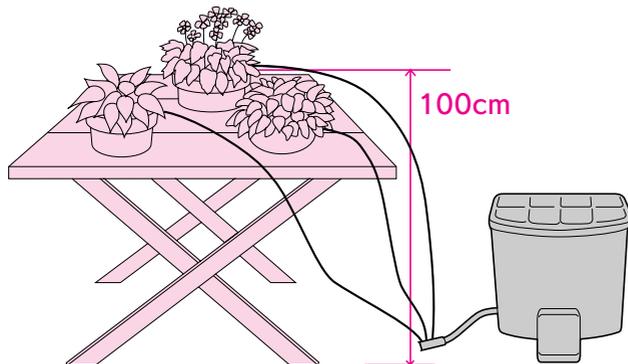
- 水平面に設置してください。
斜めに設置すると水もれする恐れがあります。
- 直射日光は避けてください。
水が太陽の熱によって熱くなると植物に悪影響を及ぼす恐れがあります。

【水平方向の範囲】 付属の点滴ノズルセットで200cm、別売点滴ノズルセットを接続することによって最大450cmの範囲まで水やりできます。



付属の点滴ノズル
セットで10鉢、別売を
接続して最大30鉢まで
水やりできます。

【垂直方向の範囲】 取付けた点滴ノズルを全て同じ高さに設置した場合、本体の底から最大100cmの範囲まで水やりできます。

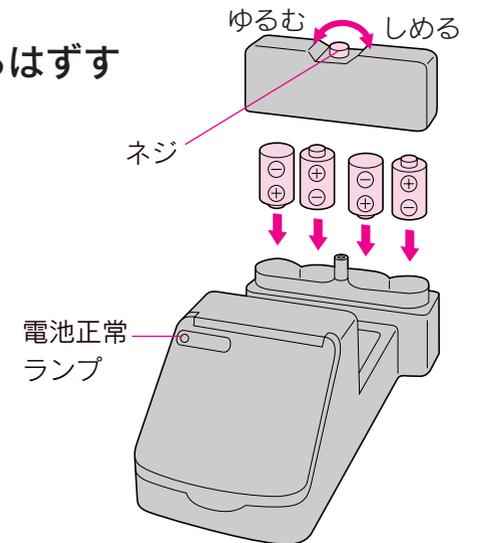


※ただし別売の点滴ノズル
セットを増設された場合、
範囲はポンプの能力上
20本 0~70cm、
30本 0~40cm
となります。

電池を入れる(交換のしかた)

- 電池は別売です。単1形乾電池4本をお買い求めください。
- 電池は充電式電池をご使用にならないでください。
- 電池の極性を間違えないでください。
- ぬれた手で電池をいれないでください。
- 電池は4本同時に交換してください。(新しい電池と古い電池を混ぜないで)
- 電池交換後は必ず初期設定を行ってください。(P7~P10参照)

- 1 ネジをゆるめて
電池カバーを本体からははずす
- 2 電池収納部に
電池4本を入れる
● 極性を間違えない。
- 3 電池カバーを本体に取り付け
ネジを確実に締める
- 4 設定パネルの電池正常ランプが
点灯するか確認する
● 約1分で自動的に消灯。



電池の寿命

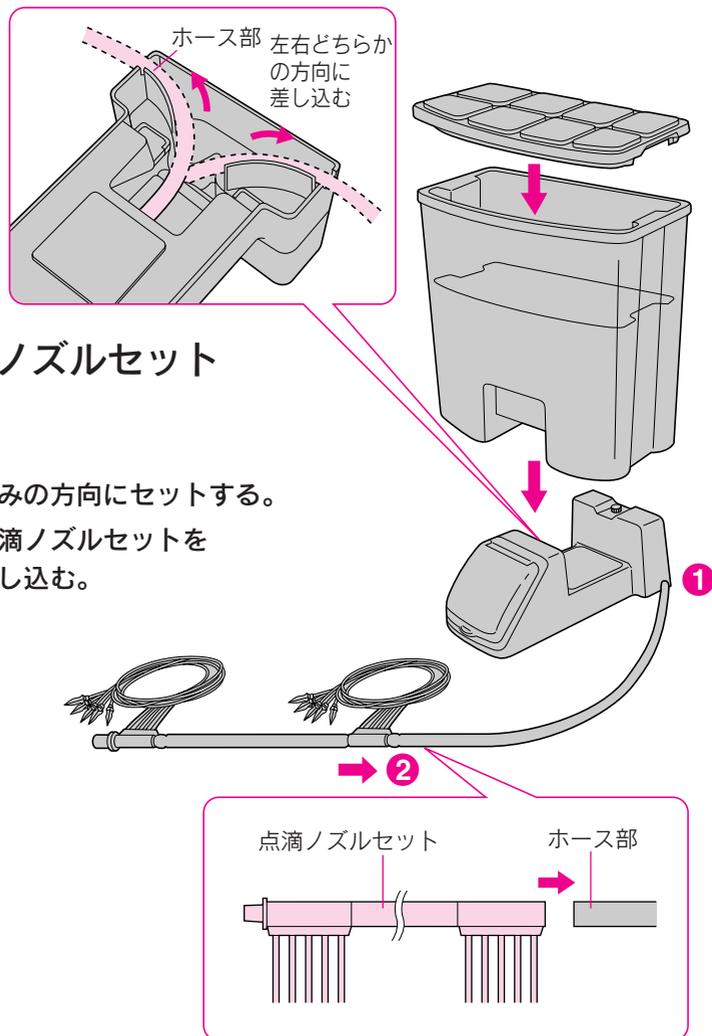
- 電池の寿命は標準水量、1日1回の水やりでマンガン乾電池（ナショナルネオ・黒）で約2カ月、アルカリ乾電池（パナソニックアルカリ）で約4カ月です。
- 電池正常ランプが点滅したら電池を交換してください。
(旅行や出張等で長期不在の際は電池を交換されることをおすすめします。)

本体を組み立てる

- 肥料・栄養剤等水道水以外を水タンク内にいれないでください。故障の原因になります。
- 水タンクは満水で18L(約21kg)になり重くなります。水の補充の際は充分注意してください。
- 水タンクのフタは水の蒸発及びゴミ侵入防止のため必ず締めてご使用ください。
- 水タンク底部のフィルターははずして使用しないでください。

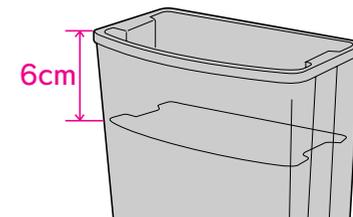
1 本体に点滴ノズルセットを接続する

- ① ホース部を好みの方向にセットする。
- ② ホース部に点滴ノズルセットをしっかりと差し込む。



2 水タンクに水を入れてフタをする

- 水タンク水量の目安は上面より6cmで15Lです。

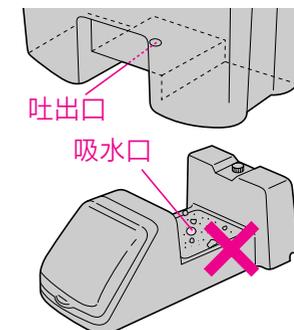


※参考 水タンク水量を15Lにした時の水やり日数の目安(1日1回の水やりで点滴ノズル10本で水量調節を全開にした場合)

水やり水量設定	日数
少	約2週間
標準	約1週間
多	約2日

3 水タンクを本体に置く

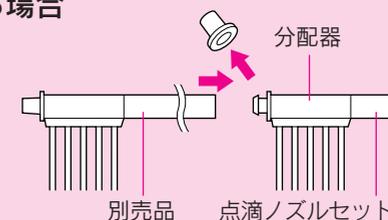
- 水タンク設置部に異物が入らないようにしてください。また、吸水口へ異物が侵入しないように注意してください。
- 水タンクを取りはずす際は本体を押さえながら行ってください。
- 水タンクに水を入れたときは必ず本体に置いてください。置かずにタンクを放置すると吐出口にゴミ等がはさまれた場合、水もれする恐れがあります。



※正しく接続され、通水するか確認するにはP12を参照してください。もし通水しない場合は2、3回本体とタンクを付けたり外したりしてください。

別売点滴ノズルセットを接続される場合

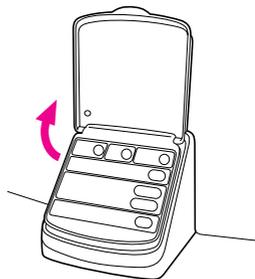
- ※別売品は4セットまで接続可能です。最大30鉢まで水やりできます。
- (1) 本体側の分配器から止水キャップをはずす。
 - (2) 別売の点滴ノズルセットを分配器に差し込む。



水やり設定パネルについて

操作部ふたの開閉

- 設定操作時以外は閉じておく。
- フタをはずして使用しないでください。



各種設定ボタンについて

A 「水やり設定」ボタン 水やり設定、確認時に使用します。(P9~10参照)

B 「現在時刻合わせ」ボタン 水やり設定を行う前に現在時刻を合わせます。(P8参照)

C 「水やり日設定」ボタン 毎日、1日おき、2日おき、毎週と水やり間隔を選びます。また切にすると水やりは行いません。(P9~10参照)

D1 「水やり時刻設定・午前」ボタン 午前の水やり開始時刻を選びます。

D2 「水やり時刻設定・午後」ボタン 午後の水やり開始時刻を選びます。

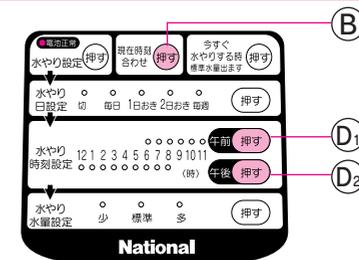
E 「水やり水量設定」ボタン 少・標準・多と水やり量を選びます。(P9~10参照)

F 「今すぐ水やりする時」ボタン 水やり設定に関係なく、ボタンを押してから標準量散水します。(P12参照)

現在の時刻を合わせる

- 現在の時刻を合わせないと、本体は作動しません。
初期設定時・電池交換時も必ず行ってください。
- 何の操作もしない状態が続くと約1分でランプが消えます。
そのときは、**B** ボタンを押すと再びランプがつきます。

【例】現在時刻を午後3時に設定する場合



1 **B** ボタンを押す
● 水やり時刻設定ランプの午前6時が点滅する。



2 **D2** ボタンを押し点滅を移動させる
● **D1** ボタンでも同様の操作ができます。
● 午前6時から午後8時の間に1時間単位で合わせてください。(午後9時から午前5時の間はできません。)



3 **B** ボタンを押し時刻を確定させる
● 点滅が点灯に変われば時刻設定完了です。



現在時刻を確認するには

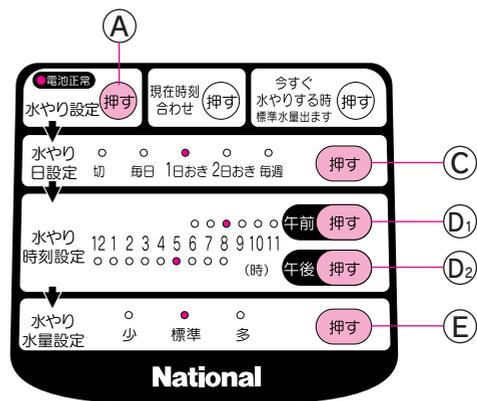
- **B** ボタンを押して確認してください。
設定した時刻が点灯します。(約1分で消えます。)



水やり設定をする

- 現在の時刻を合わせないと、本体は作動しません。
必ず現在の時刻を合わせてください。
- 水やり設定できる時刻は午前6時から午後8時の間で、1時間単位で設定してください。
- 午後9時から午前5時の間、水やり時刻設定ランプの午前6時と午後8時のランプが交互に点滅しますが、故障ではありません。
- 何の操作もしない状態が続くと約1分でランプが消えます。そのときは、(A)ボタンを押すと再びランプが点灯します。

【例】一日おきに午前8時と午後5時に標準量の水やりをする場合



1 水やり日を設定する

- ① (A) ボタンを押す。
 - 各項目の左のランプが全て点滅します。(再設定のときは各項目のランプが全て点灯します。)
- ② (C) ボタンを押して水やり間隔を設定する。
 - 押すたびにランプが一つずつ移動します。
 - 「切」の場合は水やりをしません。



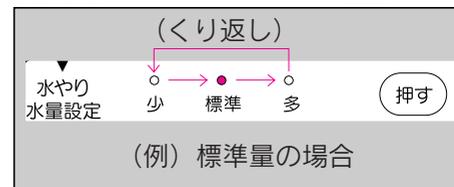
2 水やり開始時刻を設定する

- 午前は(D1)、午後は(D2) ボタンで設定します。
- 押すたびにランプが一つずつ移動します。
- 午前または午後に水やりをしないときはランプが消えるまでくり返しボタンを押します。(再度押すと左端のランプが点灯します。)



3 水量を設定する

- (E) ボタンで設定します。
- 押すたびにランプが一つずつ移動します。
- 一鉢ごとの水量は点滴ノズルで調整できます。(水量の目安はP13を参照ください。)



4 点滅しているランプがないか確認する

- 点滅しているランプがなければ完了です。点滅しているランプがあれば、その項目を設定してください。

設定した内容を確認するには(ランプが消えているとき)

- (A) ボタンを押して確認してください。設定した内容が点灯します。(約1分で消えます。)
- 設定を変更したい場合はP11を参照してください。
- 設定を間違えた場合は変更したい項目のみ設定しなおしてください。

水やり設定を変更したいとき

- 設定の変更は各項目毎にできます。
(例えば時刻だけを変えたい場合は、水やり時刻設定ボタン(D₁ D₂ボタン)を押して再設定すると時刻のみ変わります。)

1 ① ボタンを押す

- 前回設定した内容のランプが点灯します。

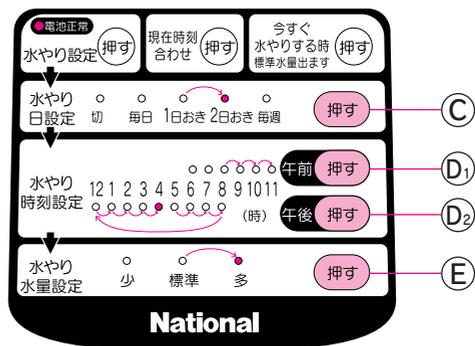


2 水やり設定 (P9~P10) と同様に変更する

[例] 前回設定した内容：1日おきに午前8時と午後5時に標準量の散水をする設定

今回設定する内容：2日おきに午後4時に多めの水を散水をする設定

- ① ③ ボタンを押し、1日おきから2日おきにランプを設定し直す。
- ② ④₁ ボタンを午前ランプが消えるまで繰り返し押す。
- ③ ④₂ ボタンを午後ランプ4時のところまで繰り返し押す。
- ④ ④ ボタンをランプが「多」のところに来るまで繰り返し押す。



今すぐ水やりをしたいとき

- この操作を行っても水やりの設定は変わりません。
- この操作の途中で、水やり設定による散水が始まった場合は、水やり設定の内容が優先されます。
- この操作を行った時、電池正常ランプが点滅したら電池切れです。新しい電池と交換してください。

1 ① ボタンを押す

- 標準量を散水後、自動的に停止します。



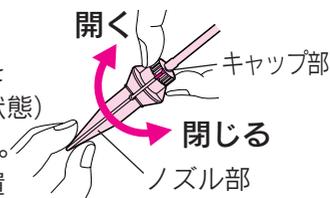
2 途中で止めたいときは再度① ボタンを押す

点滴ノズルの調整

- ご使用になる前に水量の計測をされることをお勧めします。
(使用される条件のもとで計量カップ等で行ってください)
- 鹿沼土など水の通りの良い土は水ごけを表面に敷き、水の分布をよくしてください。
- 水はけの悪い土の場合には根ぐされの恐れがありますので水量を控えてください。

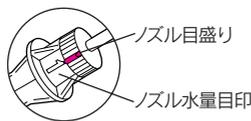
1 水量の調節をする

- キャップ部を押さえノズル部を回し、水量を調節します。止水位置(完全に閉まっている状態)から1回転させると点滴ノズルは全開します。
- 点滴水量は点滴ノズルの本数、本体との位置関係等によって水量が変化します。下記の表を参考に調節してください。



(参考) ノズル部の回転による水量目安
(点滴ノズル1本当たり)

ノズル水量目印とノズル目盛りをもとに、水量を調節します。



ノズル水量目印	回転			
	1 (約1/4回転)	2 (約1/2回転)	3 (約3/4回転)	0 (約1回転)
少	30mL	75mL	90mL	100mL
標準	60mL	150mL	180mL	200mL
多	180mL	450mL	540mL	600mL

※使用条件-点滴ノズル本数10本(他の9本は全開)
点滴ノズルの設置高さは30cm
水タンク満水
水やり設定は標準

(参考) 点滴ノズルの設置高さによる水量目安(点滴ノズル1本当たり)

設置高さ	30cm	60cm	90cm
少	100mL	90mL	70mL
標準	200mL	180mL	140mL
多	600mL	550mL	420mL

ノズル本数10本
設置高さ0~90cm

設置高さ	30cm	60cm
少	80mL	70mL
標準	160mL	140mL
多	480mL	420mL

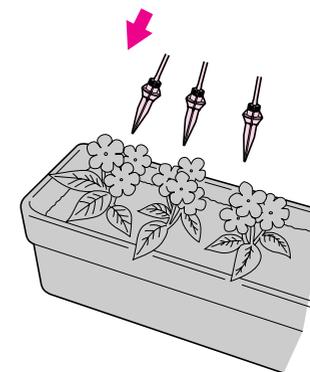
ノズル本数20本
設置高さ0~70cm

設置高さ	30cm
少	60mL
標準	120mL
多	360mL

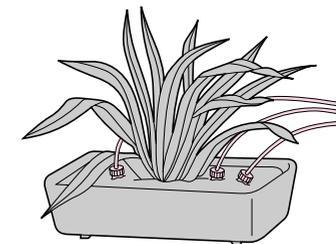
ノズル本数30本
設置高さ0~40cm

2 水量を調節後、植物の根元に点滴ノズルを差し込む

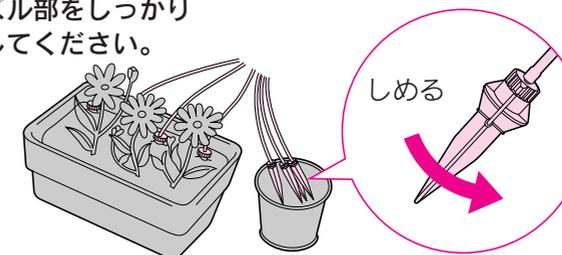
- 土質が固く差し込みにくいときはスコップ等で土をほぐしてから差し込んでください。



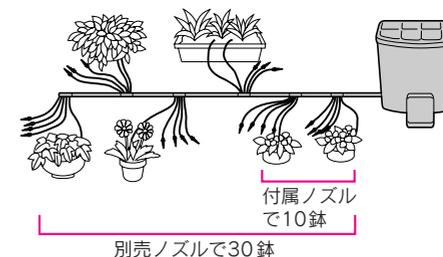
大鉢、プランター等多量の水やりが必要で、範囲が広がる場合には、複数の点滴ノズルをご使用ください。



使わない点滴ノズルはノズル部をしっかり締めてバケツ等で水受けしてください。



別売品は4セットまで接続可能です。最大30鉢まで水やりできます。

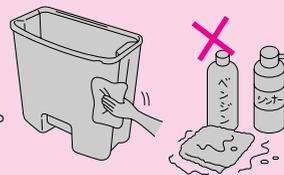


お手入れ／保管

お手入れ

●月に一度はお手入れをしてください。

(本体) ●通常は乾いた柔らかい布でふく。
汚れがひどいときは薄めの台所用
中性洗剤を少し含ませた布でふく。



(水タンク) ●台所用中性洗剤を使用し、柔らか
い布や、スポンジで洗ってください。

●タンク底部のフィルターをはずし、
フィルターのゴミ、水アカなどを
洗い落してください。(はずした
後は必ず取り付けてください。)



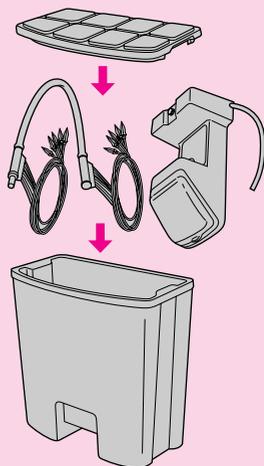
保管

●電池は必ず取りはずしてください。

●水タンクが倒れないように安定した場所に保管してください。

●点滴ノズルセットのホースは折曲げないようにしてください。

- ①水タンクをはずす。
- ②点滴ノズルセットをはずす。
- ③乾電池を取り出す。
- ④本体およびホース部を軽く振り、
中の水分をはき出し、
陰干しして乾燥させる。
- ⑤本体、点滴ノズルセットを
水タンクの中に入れる。
- ⑥雨や直接日光の当たらないところ、
高温、湿気を避けた場所に保管する。



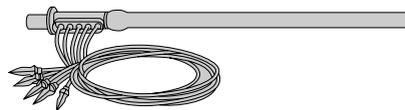
仕様／別売品

仕様

大きさ	高さ397×幅386×奥行307 (mm)		
質量 (重量)	2.67kg		
水タンク容量	18L (満水時)		
可能鉢数	付属ノズルで10鉢 (別売ノズル取付けで最高30鉢)		
電源	DC6V (単1形乾電池4本)		
水やり日	4間隔 (毎日・1日おき・2日おき・毎週) +切		
水やり回数	1日2回まで (午前1回・午後1回)		
水やり時刻	午前6時～午後8時 (1時間おき)		
水やり量	3段階	少 約100mL/鉢 標準 約200mL/鉢 多 約600mL/鉢	※水量は 目安です (P13参照)

別売品

点滴ノズルセット (EY4200専用)
EY8411



水やりのめやす

環境、植物の種類により異なります。ご注意ください。

一般的な水やりのしかた

(水 量) 鉢底から水が流れてくる程度の量がよいとされています。

(水やり間隔) 表土が白く乾いてきたところに上げ、乾くまで次の水やりはしないことが良いとされています。

内 容		春 (3~6月)	夏 (7~8月)	秋 (9~11月)	冬 (12~2月) ※0℃以下の低温時は使用 しないでください。	梅雨どき
たつぷり水やりをする必要のある植物	鉢花 パンジー ペチュニア キンレンカ ハーブ カモミール バジル レモンバーム 花木類 アザレア ミニバラ ピラカンサ 観葉植物 ベコニア					鉢土の湿めり具合を見て水やり日を調整してください ※水を出したくないとき ●水やり日設定を“切”にする
	水やり日	1日おき	毎日	1日おき	1週間に1回	
水やり時刻	午前 9~10時 午後 なし	午前 8~9時 午後 5~6時	午前 9~10時 午後 なし	午前 11~12時 午後 なし		
あまり水やりをする必要のない植物	鉢花 ゼラニウム コスモス ハーブ ラベンダー セージ ローズマリー 花木類 エリカ ジャスミン 観葉植物 タマシダ フィカス プミラ					
	水やり日	2日おき	1日おき	2日おき	なし	
水やり時刻	午前 9~10時 午後 なし	午前 8~9時 午後 なし	午前 9~10時 午後 なし	午前 なし 午後 なし		

故障かな？と思ったとき

修理を依頼される前に下記点検をおねがいします。

症状	確認する内容	考えられる原因	処置
準備時	電池を入れても電池正常ランプがつかない。	電池が正しくセットされていません。	⊕⊖の極性を確認の上、正しくセットしてください。(P4参照)
	電池を入れたら電池正常ランプが点滅する。	電池切れです。	新しい電池と交換してください。(P4参照)
設定	水やり設定ができない。	充電式電池を使用している。	充電式電池は使用しないでください。
	水やり設定ができない。	現在時刻が設定されていません。	現在時刻の設定を行ってください。(P8参照)
設定後・使用時	設定した時刻になっても水やりしない。	電池切れです。	新しい電池と交換してください。(P4参照)
		電波の影響を受けリセットが働いている。	最初(現在時刻設定)から再設定してください。(P9~P10参照)
		設定が完了していません。	点滅している所を設定してください。(P9~P10参照)
	水やり量が少ない。	吸水口にゴミがつまっている。	フィルターを水洗いしてください。
		ホース部や点滴ノズルにゴミがつまっている。	ゴミを取り除いてください。
		ホース部や点滴ノズルが折れている。	ホース部や点滴ノズルが折れない範囲で位置を設定してください。
		点滴ノズルセットの使用が多すぎる。	規定のセット数で使用してください。(P13~P14参照)
		鉢の位置が高すぎる。	規定の高さで水やりしてください。(P3、P13参照)
		水タンクと本体の接続が正しくされていない。	水タンクと本体を正しく接続してください。(P6参照)
		確認のため 1「今すぐ水やりする時」ボタンを2回押し、次に2「水やり設定」ボタンを1回押してください	電池正常ランプ、他のランプが点灯しない。または、電池正常ランプが点滅している。 電池正常ランプのみが点灯している。 電池正常ランプ以外に点滅しているランプがある。

左記の点検をしてもなお異常がある

ただちに使用中止

●お買い上げの販売店へお持ちください

お知らせ・点検方法

保証とアフターサービス (よくお読みください)

保証書について

保証書はこの説明書についておりますので、必ず「販売店名・購入日」等の記入をお確かめになり、保証内容などをよくお読みいただき、大切に保管してください。
保証期間はご購入日より1年間です。但し点滴ノズルセット・止水キャップは消耗品ですから保証対象外です。

補修用性能部品の保有期間

当社はこの自動水やりタイマーの補修用性能部品を製造打ち切り後、5年間保有しています。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

サービスを依頼される前に、この取扱説明書の19～20頁に従ってご確認いただき、なお異常がある場合は、ご使用を中止しお買い上げの販売店にご依頼ください。

- 保証期間中は お買い上げの販売店まで保証書をそえて商品をご持参ください。保証の規定に従って販売店が修理させていただきます。
- 保証期間を過ぎているときは お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

松下電工お客様ご相談窓口のご案内

修理・お手入れ・お取扱い・工事などのご相談は、まずお買い求めの販売店・工事店へお申し付けください。

・転居や贈答品などでお困りの場合は、商品名・品番をご確認の上、下記窓口へ

修理・部品などのご相談は

修理ご相談センター

ナビダイヤル  **0570-081-365** ハイ 365日
(全国共通番号)
全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。
365日/受付9時～20時

ただし、携帯電話・PHS等は下記の電話番号へおかけください。
大阪 ☎06-6906-1090 ☎571-8686 大阪府門真市門真1048
松下電工テクノサービス(株)
札幌 ☎011-261-6401 ☎ 名古屋 ☎052-551-7900 ☎
東京 ☎03-5392-7190 ☎ 福岡 ☎092-622-0531 ☎

◎注意 ・印は大阪へ自動転送になり、拠点から大阪までの転送通信料は弊社負担です。
・所在地、電話番号、受付時間などが変更になることがあります。

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル パナソニック お客様ご相談センター

365日/受付9時～20時

電話 フリーダイヤル  **0120-878-365** パナは 365日
■携帯電話・PHSでのご利用は… **06-6907-1187**
FAX フリーダイヤル  **0120-878-236**

0504

ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

松下電工株式会社および松下電工グループ関係会社(以下「当社」)は、お客様よりお知らせいただいたお客様の氏名・住所などの個人情報(以下「個人情報」)を、下記のとおり、お取り扱いします。

1. 当社は、お客様の個人情報を、当社商品のご相談への対応や修理およびその確認などに利用させていただきます。これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。
なお、修理やその確認業務を当社の協力会社に委託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供いたしません。
2. 当社は、お客様の個人情報を、適切に管理します。
3. お客様の個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきましたご相談窓口にご連絡ください。

松下電器産業株式会社

製造元 松下電工株式会社 パワーツール事業部

〒522-8520 滋賀県彦根市岡町33番地

EY901042005 504-1XY◎

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(イ)無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に商品と本書をご持参ご提示いただきお申しつけください。なお、持込修理の対象商品を直接お客様ご相談窓口へ送付した場合の送料等はおお客様負担となります。また、出張修理等を行なった場合には、出張料はお客様の負担となります。
(ロ)お買い上げの販売店に無料修理をご依頼になれない場合には、お客様ご相談窓口にご相談ください。
2. ご転居の場合の修理ご依頼先は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
3. ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、お客様ご相談窓口にご相談ください。
4. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
(イ)使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
(ロ)お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下等による故障及び損傷
(ハ)火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)等による故障及び損傷
(ニ)車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
(ホ)一般家庭用以外(例えば業務用等)に使用された場合の故障及び損傷
(ヘ)本書のご提示がない場合
(ト)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
7. お客様ご相談窓口は、取扱説明書をご参照ください。

修理メモ

- ※ お客様にご記入いただいた個人情報(保証書控)は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
- ※ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にお問い合わせください。
- ※ 保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については、取扱説明書をご覧ください。
- ※ This warranty is valid only in Japan.

National

持込修理

ナショナル ベランダ用水やりタイマー保証書

本書はお買い上げ日から下記期間中故障が発生した場合には、本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。ご記入いただきました個人情報の利用目的は本票裏面に記載しております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。

品番	EY4200-H		
保証期間	お買い上げ日から 本体 1年間 <small>(ただし、点滴ノズルセット、止水キャップは除きます)</small>		
※ お買い上げ日	年 月 日		
※ お客様	ご住所 _____ お名前 _____ 様 電話 () -		
※ 販売店	住所・氏名 _____ 電話 () -		

松下電器産業株式会社
製造元 松下電工株式会社 パワーツール事業部
〒522-8520 滋賀県彦根市岡町33番地 TEL(0749)26-7890

ご販売店様へ ※印欄は必ず記入してお渡しく下さい。